

次世代自動車の公用車への導入について

豊橋市では、電気自動車（EV）・プラグインハイブリッド自動車（PHV）等の次世代自動車の普及を促進しており、平成21年度から、EV・PHVを計画的に導入しています。

平成26年度は、EV4台、超小型EV2台を導入します。



1. 本年度の導入車種

車種	納車予定
i-MiEV 1台、MINICAB-MiEV 3台	10月6日（月）14：00 市役所前市民広場
コムス 2台	10月下旬

2. EV・PHVの導入状況について

年度	導入車種等
H21	【EV】i-MiEV（軽乗用） 1台
H23	【EV】リーフ（普通車） 1台
H24	【EV】i-MiEV（軽乗用） 1台 MINICAB-MiEV（軽貨物） 1台 【PHV】プリウスPHV（普通車） 2台 【超小型EV】コムス 1台
H26	【EV】i-MiEV（軽乗用） 1台 MINICAB-MiEV（軽貨物） 3台 【超小型EV】コムス 2台
合計	13台 内訳：【EV】8台、【PHV】2台、【超小型EV】3台

※導入計画：2020年までの公用車更新車両のうち15%～20%程度（年3台程度）

3. EVの活用方法について

公用車での移動、出前講座やイベント等でのPR、災害時等の移動電源車として自動車から電源（最大1,500W程度）を取りだして活用することを想定しています。

【参考】車両の特徴

	EV	PHV	超小型EV
蓄電池容量 (航続距離)	10.5kWh～24kWh (100km～223km)	4.4kWh (24.4km)	非公表 (50km)
充電時間	急速充電器で30分 AC200Vで6～8時間 AC100Vで12～16時間	AC200Vで90分 AC100Vで180分	AC100Vで6時間